

from:

盧中潔
(大学院生)



海外の保育
2017
日本の保育

中国の幼稚園教材

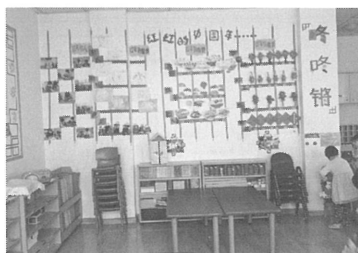
中国の幼稚園教材とは

中国における幼稚園とは、教育部（日本の文部科学省にあたる）が主管の、三〜五歳の幼児を対象とした教育機関である。教育部の統計データによると、二〇一五年の中国における幼稚園への平均入園率は75%で、北京と上海の入園率はすでに95%に達した。

そのすべての幼稚園で幼稚園教材が使用されている。中国では、幼稚園教材とは「幼稚園の教師が幼児の学習を指導するための材料」であり、「中には教師用教材、幼児用教材と教育用ポスターがある」と定義されている（顧明遠『教育大辞典』上海教育出版社一九九〇年）。

幼稚園教材が多くの園児に影響を与え得ることは十分に考えられる。幼稚園教材はすべての教師と家族に配布されることが前提とされ、「幼児の取りやすい場所に展示し、幼児が自由に使用すること」を促すなど、幼児の関

盧中潔（ろちゅうけつ）
お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士後期課程。専門分野は保育・児童学。中国と日本の幼児教育の比較に関心を持つ。



▲青海省政府幼稚園年長クラスの教室。
本棚には幼稚園教材が置かれている。

う工夫もされている。

下表は青海省政府幼稚園（県立）の一日の流れである。中国は日本より早く「幼保一体化」を実現したため、幼稚園の一日の保育時間は長い。その中には集団教育という時間が設けられている。幼稚園教材は集団教育が行われる際に使用される。この園の場合、一日2回、各30分程度である。私が幼稚園を見学したときは、年長児クラスはちょうどグループ活動の時間であった。印象深いのは、図工をしている子どももいれば、教材を開き、

覧を保証すること
が求められている。
さらに、教材は休
み期間中に、幼児
の実態に基づき、
適切な内容を選び
家族で使用するこ
とが可能となるよ

静かに教材に集中する子どももいたことだ。
幼児用教材の費用は保育料の中に含まれて
いる。この園では学期ごとの教材費は1000
元（1600円）である。幼稚園の所在地の
西寧市は青海省の県庁所在地で、二〇一五年
の住民平均年収は5万7054元（約91万円）
である。

7:50 - 8:40	入園、朝の読書、朝ごはんの準備
8:40 - 9:10	朝ごはん、お手洗い、片付け
9:10 - 9:15	朝の会話（安全教育、マナー教育）
9:20 - 9:50	集団教育
9:50 - 10:20	体育活動（体操など）
10:30 - 11:00	集団教育
11:10 - 11:40	昼ごはん
11:40 - 12:10	散歩（縄ゲームなど）
12:10 - 14:10	午睡
14:10 - 15:00	起床（水を飲む）、室外活動
15:00 - 15:20	遊び
15:20 - 15:30	お手洗い、おやつ準備（歌を歌う、読書など）
15:30 - 15:50	午後のデザート
16:00 - 16:20	遊び
16:20 - 18:30	グループ活動（図工等）、帰宅準備

▲青海省政府幼稚園年長クラスの一日の流れ。
（青海省政府幼稚園年長クラスの時間割を筆者が訳して作成）

幼児園教材には何が書かれている？

愛国主義教育は、近年の中国における徳育の強化という教育改革の潮流の中で、幼児園にも大きな影響を与えている。中国では、一九九四年に「愛国主義教育の実施綱要」が公布された。その中で「学校は青少年に教育を行う重要な場である。愛国主義教育を幼児園から大学にわたるすべての教授、教育のプロセスに徹底しなければならない」と述べられ、就学前教育は愛国主義教育の基礎段階として位置づけられた。

その具体的な例として、青海省政府幼児園が使用している北京師範大学出版社の幼児園教材『幼児園のための快樂と發展の課程』（二〇一三年）に着目してみる。国旗を通じた愛国主義教育の資料として、「私は感動しました」という内容が挙げられる。教材にはオリンピック大会の授賞式の様子が描かれており、

オリンピックで中国の国旗が掲げられたとき、私たち中国人は本当に感動した！ 快
快ちゃんと楽楽ちゃんは感動の涙を流した。

〔『幼児園のための快樂と發展の課程』幼児園教材・年中編 北京師範大学出版社 2013年5月号〕

と記述されている。さらに、「国旗、国章を尊重し、自分が中国人であることを意識」させることを教師に求めていることが確認できる。

また、伝統文化と愛国主義教育を関連づけた道徳教育も確認される。「先生、私たちが育ててくれて、ありがとう」という内容の中に次のような記述が見られる。

京劇のこと、知ってる？ 京劇はわが国だけのものであり、さまざまな外国人が中国を訪問・見学に来るとき、彼らにはいつも京劇を見せるんだ。だから、中国人として、素晴らしい京劇の歌を勉強しよう。

〔『幼児園のための快樂と發展の課程』幼児園教

材・年長編 北京師範大学出版社 2013年7
—8月号—

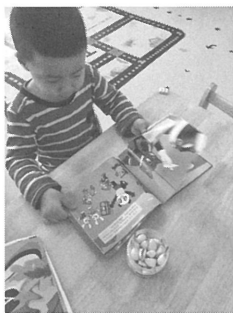
以上のように、愛国主義教育がいろいろな角度から取り上げられ、内容が構成されている。こういった徳育強化の方針の背後には、一九九九年に中国が「素質教育」という教育改革を実施したという大きな背景がある。知識教育のマイナス効果を批判し、学生の「全面的な資質」の育成を目標とする教育改革である。

日本の保育との比較

教材のある中国の保育と比べ、日本の幼児たちは異なる園生活を送っている。日本で、自然保育のような、自然と出会い豊かな感情の育成を目指す教育に接したことがあるが、幼児教育における教材の定義はさまざまである。子どもを取り巻く環境や子どもの生活経験を教材と捉える人もいれば、授業の成立の

ためのものだと認識する人もいる。中国の幼児園教材は後者である。一日の流れのような時間割があるということは、一日の活動が計画されていることである。中国の幼児園では、すべての遊びの中に教育目的が入っており、計画された教育内容は、教材という形で幼児の学びを支えている。

これと比べ、日本の保育では偶発的な場面に意義を持つ。子どもたちの新しい発見、自ら学ぶことができる環境が重要視されている。「計画性」は、日中の幼児教育の異同を理解するための重要なキーワードだと考えられる。



▲教材を読む年長児